



創作活動の時間



できることに関わらず、どんな子ども達にとっても、絵を描いたり、工作するのは楽しい経験です。創作活動を通して、周りの友達や先生との関わり合いの経験、触覚などの知覚経験も得られます。友達への贈り物を作ったり、教室を飾ったり、完成品を家へ持ち帰って家族と楽しんだり…。子ども達にとって、創作活動の時間がもたらす楽しみは無限です。

活動内容：コラージュを創る

準備する物品：スティックのり、はさみ、風景や動物の写真、自分の写真、雑誌、下記のエーブルネット製品

準備に必要な作業：創作活動を表すシンボルや写真を準備する、BDアダプター電動はさみを電動ホッチキスを接続する、一連のメッセージ（例：下記）をステップバイステップウィズレベルの各レベルに録音する

学習の目標：それぞれのコラージュ作品を完成させる。

活動	ステップバイステップウィズレベルに録音するメッセージ（例）	障害のある子ども達が参加する方法
1. アート作品のテーマを決めて、それに合う写真、イラスト、文字などを雑誌から選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ●「私のイニシャルの文字あるかな？」 ●「〇〇ちゃんの名前のイニシャル見つけよう～」 	 <p>子どもに合ったスイッチ、BDアダプター、電動はさみを接続して、スイッチで電動はさみを作動させて、切っていきます。</p> <p>子どもに合ったスイッチ、BDアダプター、電動ホッチキスを接続して、スイッチで電動ホッチキスを作動させ、とめていきます。</p> 
2. 選んだものを切り抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●「私の写真、切っていこう」 ●「私がハサミ、電源オンにするから、〇〇ちゃんが切ってね!」 	
3. 切り抜いた写真やイラスト、文字などを、スティックのりや電動ホッチキスでとめる	<ul style="list-style-type: none"> ●「この写真カッコイイ」 ●「私がこれをホッチキスでとめていくから、〇〇ちゃんのはのりで貼って行ってね」 ●「〇〇ちゃんの写真の中でホッチキスでとめた方がいいものある？」 	
4. 完成したコラージュ作品をクラスメートに見せる	<ul style="list-style-type: none"> ●「私のコラージュ、見てみて!」 ●「どれが一番いいと思う？」 ●「〇〇ちゃんの見せて、見せて」 ●「わあ! すっごい! かっこいい!」 	

さらに…

スイッチラッチアンドタイマーを電動はさみに接続すると、作動時間がコントロールできます。

その他にも…

●年賀状、季節の便り、パーティへの招待状、母の日・父の日ありがとうカード、ポスター、ラッピングペーパーなど、いろいろ創作できます。



スイッチ



BDアダプター



ステップバイステップ
ウィズレベル



電動はさみ



スイッチラッチアンドタイマー
(シングル)

*電動ホッチキスは、大規模玩具店などで購入できます。